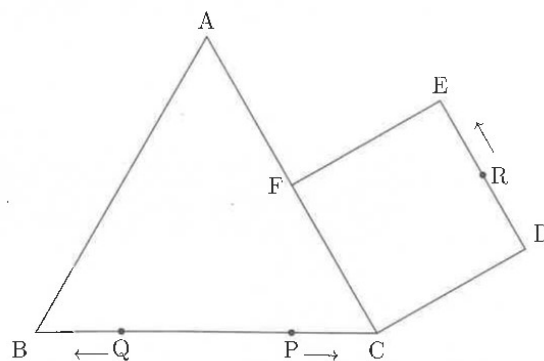


## 算数オンライン塾 7月29日の問題 一速さ一

図のように1辺の長さが10cmの正三角形ABCと1辺の長さが5cmの正方形CDEFがあります。3つの点P、Q、Rは以下のルールで動きます。

- 点Pは辺BCのちょうど真ん中から毎秒1cmの速さで正三角形ABCの辺上を反時計まわりに動く。
- 点Qは辺BCのちょうど真ん中から毎秒1cmの速さで六角形ABCDEFの辺上を時計まわりに動く。
- 点RはDから毎秒1cmの速さで六角形ABCDEFの辺上を反時計まわりに動く。

PとQとRは同時に動き始め、5分後に止まります。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 5分間で、QとRが出会うのは何回か求めなさい。
- (2) 5分間で、PとRが重なっていたのは何秒間か求めなさい。
- (3) 5分後に3つの点が止まったとき、PEとRCの交わる点をTとします。このとき角CTPの大きさを求めなさい。

【式と考え方】

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--